

樟木館日和

しゅもくかんびより ◆ 第二十一号



発行日: 2020年3月31日

発行: 文化のみち樟木館

指定管理者: 特定非営利活動法人樟木俱楽部



樟木館のタイル

NPO法人樟木俱楽部理事 伊藤喜雄

陶磁器は、防水性や耐久性に優れ、様々な形や大きさ、色合いの表現が可能である事から水回りや外壁をはじめとして建築の内装・外装材、装飾材などとして使用された。

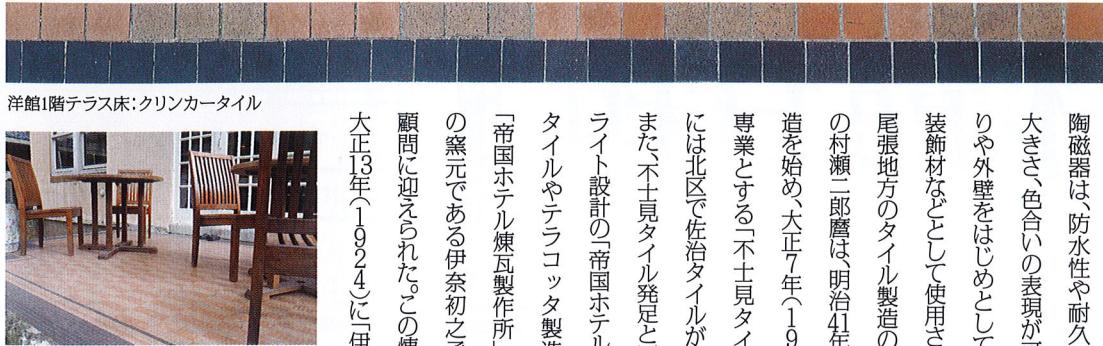
尾張地方のタイル製造の歴史は古い。不土見焼の村瀬一郎は、明治41年(1908)にタイル製造を始め、大正7年(1918)にタイル製造を專業とする「不土見タイル」を創業。その前年には北区で佐治タイルが創業している。

また、不土見タイル発足と同年、フランク・ロイド・ライト設計の「帝国ホテル」の外装用スクラッチタイルやテラコッタ製造のため、知多常滑に「帝国ホテル煉瓦製作所」が設けられ、土管製造の窯元である伊奈初之丞・長三郎父子が技術顧問に迎えられた。この煉瓦製作所を引き継ぎ、大正13年(1924)に「伊奈製陶(現INA X)」

が設立された。

同10年(1921)には、

北区の名古屋製陶所山田工場で擬石タイルの製造が始まっている。



洋館1階テラス床:クリンカータイル



洋館1階腰壁:釉薬タイル
洋館玄関たたき:クリンカータイル
洋館2階サルーム腰壁:スクラッチタイル
洋館2階サルーム床:クリンカータイル
和館1階台所床:クリンカータイル
和館1階台所かまど:釉薬タイル



洋館1階腰壁:釉薬タイル



洋館玄関たたき:クリンカータイル



洋館玄関擬似アーチ:大型タイル

大正末期～昭和初期建築の樟木館(旧井元為三郎邸)の洋館には、多くのタイルが使われ、窓台や2階のサンルーム(※表紙写真)の腰壁にはスクラッチタイル(スダレ煉瓦)、床にはクリンカータイルが張られている。これは、名古屋の近代建築でスクラッチタイルを使用した初期の例であると考えられ、以後の近代建築には、外装にスクラッチタイルを張った近代建築が数多く現れる。洋館玄関擬似アーチの大型タイルには、「鋸歯文帯」が施され、洋館・和館のトイレや浴室、ベランダ、玄関の床や腰壁には、釉薬タイルやクリンカータイルと、種類も多彩である。

樟木館にお越しの際は、ぜひ様々な形や色合いのタイル達を見て楽しんで下さい。



洋館2階サルーム腰壁:スクラッチタイル



洋館2階サルーム床:クリンカータイル



玄関脇スパニッシュアーチ門:スクラッチタイル



洋館1階トイレ:釉薬タイル



和館1階台所床:クリンカータイル



和館1階台所かまど:釉薬タイル

スクラッチタイルとは：セラミックタイルの表面を櫛状の道具で縦や横に引抜き溝を施す事から「引抜きタイル」とか「簾(すだれ)タイル」と呼ばれる。RCの近代建築の外壁に多様されている。※セラミックタイルとして常滑焼がある。

クリンカータイルとは：セラミックタイルの粒土にセメントで接着して焼成する事から赤茶色が多く、タイルの表面を櫛状の道具で縦や横に引抜き溝を施す事から「引抜きタイル」とか「簾(すだれ)タイル」と呼ばれる。RCの近代建築の外壁に多様されている。※セラミックタイルとして常滑焼がある。

鋸歯文帯とは：古墳時代の古鏡などに施される文様。

樟木館洋館の 渦巻文様



洋館洋2階:天井廻縁



渦巻型の唐草文様は、
ペルシャから大陸、半
島を経て奈良時代に
伝わった「葡萄の蔓
(つる)」を形象化した
文様になり、丸や角渦
巻などの多様な意匠
に用いられた。

大正期からのアールデコの流行も影響し、渦巻文様は近代建築の意匠にも取り入れられている。大正末期～昭和初期に建てられ、アールデコ調を取り入れた樟木館洋館でも同様に、時代を反映して渦巻文様が用いられている。

杉浦非水(朝武)が手掛けた。小説『渦巻』は、新劇や映画、絵葉書などにもなって、一種の社会現象となった。渦巻模様・渦巻小間物・化粧品・髪形などが大流行し、「婦人画報」には渦巻結びの結い方も載せられる程度で、渦巻のモチーフは昭和初期まで流行した。

『渦巻』は連載中に単行本が出版される程の人気を集め、アルヌーボー風の表紙は福沢桃介の義弟である

「渡辺霞亭(甲子太郎勝)」が、

大正2年(1913)に大阪朝日新聞に連載した家庭小説

「渦巻」は連載中に単行本が出版される程の人気を集め、アルヌーボー風の表紙は福沢桃介の義弟である

「渡辺霞亭(甲子太郎勝)」が、

大正2年(1913)に大阪朝日新聞に連載した家庭小説

令和元年度 催し物暦(10月～3月)

10／12～10／27

名古屋まつり協賛
『伊勢型紙×花鳥風月Ⅱ』展

美濃出身明智光秀の
八つの出生伝承の地を探る

1／11

大河ドラマを2倍楽しむ！

美濃出身明智光秀の
八つの出生伝承の地を探る



1／13
人気女性講談師・旭堂鱗林の
初笑い講談



2／8～3／8
かわいいお雛様特集



2／22
楽しいお琴の演奏会



文化のみち樟木館では、
館主催イベントをはじめ、
貸室利用による
イベントを年間通して
おこなっています。
当館では和室・洋室・茶室・
蔵・庭をお貸しします。
詳しくは下記の電話番号、
ファックス番号へ
お問い合わせください。ホームページを
ご覧ください。



TEL:052-939-2850 FAX:052-939-2851 <https://www.shumokukan.city.nagoya.jp>